



Shodex OHpak SB-806M HQによる多糖類の分子量分布測定

多糖類の分子量分布測定にはShodex OHpak SB-800 HQシリーズが最適です。種々のポアサイズのカラムが用意されていますので、高分子から低分子までの広い分子量範囲をカバーすることができます。

多糖類は親水性が高いため、溶離液には塩化ナトリウム水溶液や硫酸ナトリウム水溶液のような比較的シンプルなものを用いることができます。

図1. カルボキシメチルセルロース

0.1% 200 μ L

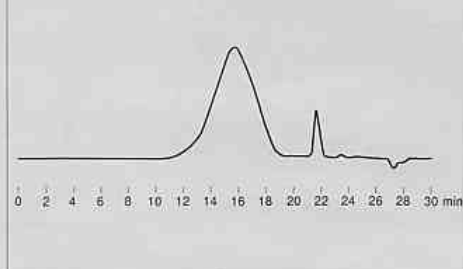


図2. ヒアルロン酸

0.1% 200 μ L

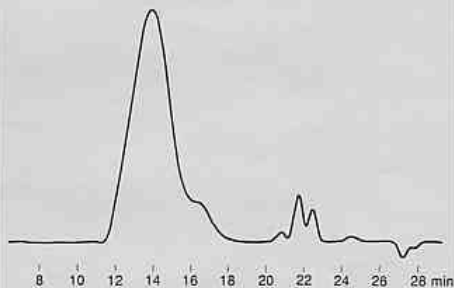


図3. ヒドロキシエチルセルロース

0.1% 200 μ L

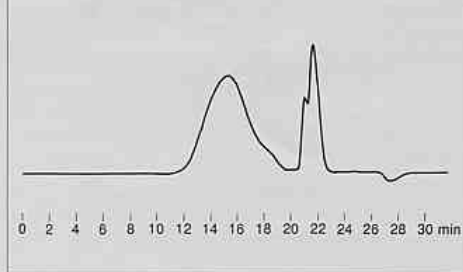
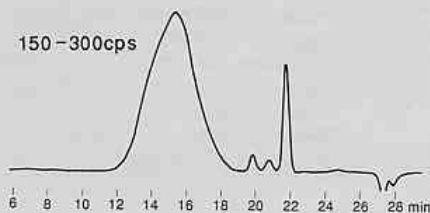


図4. アルギン酸ナトリウム

0.1% 200 μ L



500-600cps



図1～図5の分析条件

Column : Shodex OHpak SB-806M HQ×2
Eluent : 0.1M NaCl aqueous solution
Flow rate : 1.0mL/min
Column temp.: 40°C

注) 塩化ナトリウム水溶液は酸性側では、ポンプ等を腐食する恐れがありますので、中性領域以上のpHでの使用をお勧め致します。

